



環境経営について

鉄道は自動車に比べてエネルギー効率が高く環境にやさしい交通手段と言われています。当社はより環境にやさしい企業を目指し、平成14年12月に京阪グループ環境理念を制定しました。さらに平成16年3月には、鉄道業界初の会社全体でのISO14001の認証取得を達成しました。今後も環境負荷低減の取り組みを進めるとともに、グループ会社においても環境経営を推進していきます。

当社では、平成14年12月に「地球環境の保全は人類共通の重要課題の一つである」との認識に立ち、グループ全体で組織立った活動を行うことで、環境保全活動をさらに推進していくために、京阪グループの環境理念を制定しました。また、平成15年6月には、環境負荷低減や環境汚染の予防、重点実施項目を盛り込んだ環境方針を定めました。また、当社の「経営姿勢」(P10参照)にも環境に関する項目「自然環境にやさしい企業運営を目指し、環境の保全や資源の保護に配慮します」を追記し、環境経営を推進する体制を整備しました。

環境理念

京阪グループは、「地球環境の保全は人類共通の重要課題の一つである」との認識のもと、環境の保全や資源の保護に配慮し、自然環境にやさしい企業運営を目指すことで、持続的に発展できる社会の実現に貢献します。

環境方針

京阪電気鉄道は、京阪グループの環境理念に基づき、鉄道事業を基幹とした様々な事業活動から生じる環境への影響に配慮し対応していくことを社会的責務と認識し、次の通り「環境方針」を定めます。

1.意識の向上

私たちは、環境への影響を常に考えながら業務に取り組み、環境問題に対する意識の向上を図ります。

2.法規の遵守

私たちは、環境に関する法規制や当社が受け入れを決めた要求事項を遵守します。

3.目的や目標の設定と継続的な改善

私たちは、環境にやさしい事業運営につながる目的や目標を設定し、それらを達成するために仕事の進め方を見直しながら、継続的な改善を推し進めます。

4.環境負荷の低減や環境汚染の予防

私たちは、限りある資源を有効に利用し、省資源・省エネルギーの推進や廃棄物の削減などを図ることにより、環境負荷の低減や環境汚染の予防に努めます。

5.重点実施項目

私たちは、当社の事業活動による環境面での影響の特性を考慮し、次の項目について重点的に取り組みます。

(1)鉄道騒音・振動の低減 (2)鉄道電力の削減 (3)環境配慮設計の推進

6.地域社会への貢献

私たちは、企業市民であるという自覚を持ち、環境に配慮した日常の行動を通じて地域社会に貢献します。